

「学び合い 高め合い 認め合い 夢と希望を育む小鹿野小学校」

学 校 だ よ り

学校教育目標 ○仲良く力を合わせる子 ○明るく元気な子 ○進んで学習する子
小鹿野町立小鹿野小学校 第1号 平成29年4月10日発行

4月10日、1年生54名を加え、全校児童364名で、小鹿野小学校の平成29年度がスタートいたしました。

今年度につきましても保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします

～成長の喜び、認め、励まし～

校長 矢 鴫 泰

昨年度末、3月27日（月）小鹿野保育所の修了式に参加させていただきました。6年間という長い間、保育所に通ったお子様もいました。24名全員、上手に返事をして所長さんから修了証をいただき、その後、保護者の方がいる後方の席まで移動し、お母さんと対面しました。

対面した子どもは「おかあさんありがとう・・・。」と今までの感謝の言葉を一人一人違う自分の言葉で話していました。

お母さん方もお子様の成長の喜びを実感し目に涙を浮かべながら、保育所でのがんばりを認める言葉とこれからの小学校生活に向けての励ましの言葉を子どもにていねいに返し、とても感動的な場面でした。このような親子、人間のつながりが大切だとも思いました。

全員の保護者の方が子どもの成長を確かに感じ、認め喜ぶと共に、子どもに対してこれから行うことや生活の変化に対して励ましまで与えていました。これを受けた子ども一人一人は見守られていた幸せを感じ、さらに意欲を高めていくだろうとも思いました。

また、身近な家族であつてもきちんと感謝すべき時には感謝の言葉を伝えることで、さらに子ども自身が自分を成長させることができるとも思いました。「ありがとう」は人を成長させる言葉です。さらに、親子の絆も深いものとなっていきます。親が自らの子どもを保護していかなければならない少年期、青年期を通してずっとこのように接していったら、すばらしい成長と親子関係が構築できると改めて思い、自らの子育てを反省しました。

我々、学校の教職員も同様だと思います。毎日の学校生活の中で1日1日では見えない子どもの成長を、ある区切りには認め喜び、さらに励ましていき、時にはご家庭に伝えていく。そのことにより学校と家庭での子どもの成長が継続されていくのだと思います。

「10の叱責より、一つの認め」を大切にする日々の教育活動から、望ましい教えや育みが成り立っていく人間関係を築き、教育の効果を高められるよう力を注いで子どもたちの将来の幸せにつなげて参りたいと思います。

小鹿野未来塾の申込みについて！奮ってご参加ください。

小鹿野町では、昨年度に引き続き、平成29年度も5月から、土曜日を利用した「小鹿野未来塾」を実施いたします。4講座が開設されますが、小学生対象は、次の3講座です。

◇漢検チャレンジスクール…全6回(会場→旧両神中) 対象…小・中・高校生 保護者 町民の方

◇英検チャレンジスクール…全6回(会場→旧両神中) 対象…小・中・高校生 保護者 町民の方

◇科学不思議講座…全6回(会場→小鹿野高校等) 対象…小学4年～6年生 保護者の参観可能

詳細は、本日配布しました「小鹿野未来塾」の開催についてのお知らせ等でご確認ください。申込み期間は4月17日(月)までです。親子での申込みも可能です。積極的な参加をお願いいたします。